

児の森 自然観察会

4 月

活動時間	午前9時30分～ 12 時
天 候	曇時々雨
気 温	駐車場 度
	わくわく広場集合
分布調査	メッシュ番号 8 : 20

調査日	平成30年4月7日(月)
参加者	観察人 8 人
	一般 5 人
資 料	ふれあいの森観察会資料 エンドウ3種の区別

分 類	種 類	
草本	花	オオイヌノフグリ、カスマグサ、カラスノエンドウ、シハイスミレ、スズメノエンドウ、タチツボスミレ、タネツケバナ、トウカイタンポポ、ハルジオン、ヒメオドリコソウ
	蕾	
	種・実	
	その他	ヤマジノホトギス
木本	花	アオダモ、イロハモミジ、ウワミズザクラ、カマズミ、キブシ、クロモジ、コバノミツバツツジ、サルトリイバラ、シキミ、シロモジ、ソメイヨシノ、ミツバアケビ、ヤマザクラ
	蕾	ツリバナ、ヒメコウゾ、ヤマウルシ
	種・実	クチナシ、ノリウツギ
	その他	アカメガシワ、オニグルミ、コアジサイ、コウヤボウキ、ミヤマガマズミ
シダ		
鳥		
イネ科		
タケ・ササ	ネザサ(花)	
その他	アオダイショウ	
説明		
※カラスノエンドウ・スズメノエンドウ・カスマグサの区別		
※コバノミツバツツジ・ミツバツツジの区別		
花が、葉より先に咲く理由		
※ツツジの仲間には、5裂する花卉のうち1つにガイドマークがある。		
※ソメイヨシノは、全てクローンで増える。だから桜前線ができる。		
※ヒガンバナは2倍体で種ができず、球根のみで増える。		
中国には1倍体のものがあり、種ができて、種でも増える。		
※キンモクセイは、雄の個体だけ輸入しているので、種ができない。		
中国には、雄・雌の個体があり、種で増える。		

説明(続き)

※シダレヤナギは、雄の個体だけ輸入しているので種ができない。

銀座のシダレヤナギは、雄の個体だけで種ができない。

(ヤナギの種子には柳絮(りゅうじょ)と呼ばれる銀色に輝く綿毛がついている。)

※アカメガシワの芽が赤い理由

※イワカガミは花の時には背が低いが、種ができると背が伸びる。

※サクラの開花日が、九州や名古屋・北海道で異なる理由